

挿絵画家 morita MiW × タオルメーカー 楠橋紋織のコラボブランド第2弾!  
MiWさんのちょっと不思議であったかな絵が  
タオルやハンカチに映しだされます。  
毎日がもっとオシャレにハッピーに。しあわせの時間が流れます。

モコモコ  
ドゥブツ  
ハンカチ

モコモコパイルに刺しゅうがポイント。  
2通りの風合いを楽しめるガーゼ・パイル織りです。  
あなたはどの子と目が合いましたか。  
ガーゼパイルハンカチ 綿100% [サイズ] 約25cm×25cm 各800円(消費税別)  
Designed by Kusubashi Mon-ori in Japan, Made in China.



### 『月夜ミミズク』

閑かな閑かな三日月の夜。  
ミミズクがひとり耳の羽根揺らす。

時々鼻歌を謡う。  
ホホウ ホホウ ホホウ。  
月明かりがその声を照らす。

淋しくないよ。  
そう云ったのは榎の木。  
ゆったりと森の夜は更ける。



A-65589-86-PAP

### 『森林キツネ』

キツネは行くよ。  
キツネは行くよ。  
大きなシッポをユッサラリンと振って。

キツネは行くよ。  
美しく悪戯な瞳を  
キラリンと光らせて。

キツネは行くよ。  
自慢の声で  
ケンケンと鳴きながらね。

あの湖の向こうには  
きっと優しい友だちが  
待っているんだね。  
だからね、  
きっと行くんだねキツネは。



A-65590-86-GY

### 『氷原シロクマ』

ギザギザしているその冷たい氷原は  
やっぱりちょっと淋しくて  
シロクマは溜め息をつきました。

風がヒョウヒョウ吹くだけの氷原で  
シロクマはあんまり退屈だったので  
ちょっとだけ  
腰を振ってみましたの。

ニョッ、とね。ニョッ、とね。

なんだかなんだかシロクマは  
ちょっと楽しく  
なったような気がしてね  
ひとりでニヤッとしましたとさ。



A-65591-86-G

ガーゼ  
ハンカチ

ふと気がつくくとゆっくりとした世界がひろがります。  
不思議な花にちいさな生き物たち。  
ワンポイント刺しゅうが抱きしめたいくらい、いとおいしい。ふわりと軽い3重ガーゼ。  
3重ガーゼハンカチ 綿100% [サイズ] 約25cm×25cm 各600円(消費税別)  
Designed by Kusubashi Mon-ori in Japan, Made in China.



### 『花とオカウコ』

ふわふわふんわりのカワイイ子。  
モグモグとたくさん食べて  
スヤスヤと眠ってね・・・

やがて目覚めたカワイイ子。  
白い天使になっていて  
大きな黒い瞳でさ  
ゆっくりと  
この世界を見渡してね・・・  
そうしてそのカワイイ子は。  
また次の命を  
ココに残そうと  
フワリテクテクと  
動き出したとき。



A-65532-86-PAP

### 『花とカエル』

ピョヨヨン。  
ピョヨヨン。

ドコかを指してそのチビちゃんは  
何度も何度も跳んでいました。

ピョヨヨン。  
ピョヨヨヨヨヨン。  
ドコかってドコ?  
シアワセの国ですか?



A-65533-86-Y

### 『花とカゲロウ』

澄んだ水辺をスウイスウーイ。  
カゲロウはひとり飛んでいました。

時々、小さいけれど美しい花にとまっては  
優しい溜め息をついていました。

きっとカゲロウのココロは  
美しく優しい澄んだ  
ココロなのでしょう。

スウイスウーイ。



A-65534-86-G

ポーチ  
ハンカチ

活き活きとした花の色と刺しゅうがポイント。  
中にはキャンディーや口紅、ファンデーションなど  
ちょこっとしまえるポーチにも。  
使い方いろいろ楽しめるポーチハンカチです。  
ポーチハンカチ  
[サイズ] 約13cm×13cm(26cm)  
綿100% 各700円(消費税別)  
Designed by  
Kusubashi Mon-ori in Japan,  
Made in China



### 『マゼンダの花』

プツプツと湧いた宝物のようなキモチたち。  
それらを抱え込んでその花は  
あの枝で揺れて笑っておりました。

空はゆったりとそのマゼンダの子たちを眺めては  
時々面白がって風をシュウイと送ってあげました。  
ふと甘酸っぱい思い出がワタシのおでこを通り抜けて  
そしてまたあの花をも揺らすのでした。

A-65587-90-P



### 『オレンヂの花』

ギザギザ葉っぱのその花は  
だけれどもキモチは晴れやかそう  
オレンヂの花びらを空に  
パツと向けて咲いていて。

昨日のワタシのココロも少しギザギザで  
だけれど泣くのもちょっと違うかなあ。  
そうね、だったら空に向かって  
ヨツと鳴きましょう。

A-65586-90-OR



### 『ビリジアンの花』

ソヨソヨとやさしい風に吹かれながら  
そのビリジアンの花とワタシは  
話しておりました。

楽しい歌、哀しい歌、驚きの歌。  
ありとあらゆる感情の歌。  
時々すこし伸び上がっては  
花粉を世界にふりまいたりしてね。

その世界はやがて  
不思議に満ちたすっきり面白い処になりました。  
A-65588-90-G